

2026年 関東アンダーハンディキャップ選手権千葉県予選

開催日 : 6月24日(水)

開催コース : 鷹之台カンツリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

5. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 3 回の短いサイレン

プレーの再開 : 1 回の長いサイレン

と同時に、キャディー携帯の無線および本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

(a)ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

(b)プレーヤーはラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 :一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2回目の違反の罰 :失格

8. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間でおきたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

9. 移動

プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗り移動することが承認される。このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. マッチングスコアカード方式

①最終ラウンドのスコア、②最終ラウンドの10番から18番ホールの合計スコア、③最終ラウンドの13番から18番ホールの合計スコア、④最終ラウンドの16番から18番ホールの合計スコア、⑤最終ラウンドの18番ホールのスコア、⑥最終ラウンドの4番から9番ホールの合計スコア、⑦最終ラウンドの7番から9番ホールの合計スコア、⑧最終ラウンドの9番ホールのスコアの順で決定する。その際に控除するハンディキャップの数値は、端数を四捨五入する。上記の方法でも決まらない場合は、⑨委員会によるくじ引きで決定する。尚、くじ引きの際、当該選手不在の場合は委員会が代理でくじ引きをする。

3. 競技終了時点

競技委員長長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(24球)を限度とする。
※使用クラブは、アイアンのみとする。
5. チIPPING練習場は、自己の球を使用すること(1人3個まで)。
6. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。
7. 指定練習日も含み練習グリーンにおいては、パッティング練習器具の持ち込みおよび使用は禁止とする。

大会競技委員長 村田 達勇

距離表

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
PAR	4	4	3	5	4	5	3	4	4	36
男子	402	371	147	517	393	545	186	339	393	3,293
女子	357	332	133	471	348	483	155	329	357	2,965

HOLE	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
PAR	4	4	4	3	5	3	4	4	5	36	72
男子	414	372	338	150	536	205	397	374	506	3,292	6,585
女子	367	329	303	144	494	171	351	320	446	2,925	5,890